

株式会社 イード

「2020年6月期（FY6/20）」

第2四半期(上期) 決算補足説明資料

2020年2月14日

iid



- ① FY20_今期の取り組み P.2
- ② FY20_上期業績の概要 P.10
- ③ セグメントの概要 P.22
- ④ 基本情報 P.26



- 1** FY20_今期の取り組み P.2
- 2 FY20_上期業績の概要 P.10
- 3 セグメントの概要 P.22
- 4 基本情報 P.26

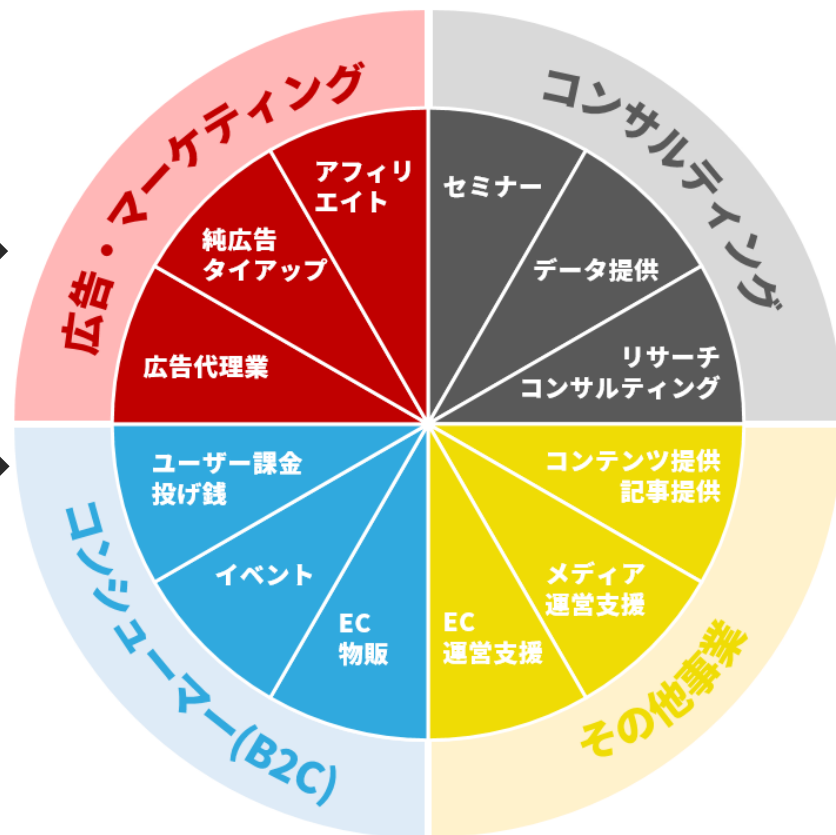
手掛ける領域とビジネスモデルの掛け算で事業を拡大 いずれも事業開発とM&Aで継続的に拡充していく

手掛けるメディア・事業の領域

IT	ビジネス	セキュリティ
自動車・バイク	燃費・環境	エンタメ
ゲーム	映画	アニメ
スポーツ	教育	マネー
地域情報	地方創生	EC・通販
ビジネスマッチング	キャラクター	リサーチ
ユーザビリティ	ダイエット	医療



360度のビジネスモデル



➡ 手掛ける領域を拡大することで
事業機会を最大化(4p)

➡ 360度にビジネスモデルを拡張する
ことで収益の多様化を図る(5p)

20ジャンル60のメディアを運営 メディアや事業はM&Aや事業開発によって拡充

IT	ビジネス	セキュリティ
自動車・バイク	燃費・環境	エンタメ
ゲーム	映画	アニメ
スポーツ	教育	マネー
地域情報	地方創生	EC・通販
ビジネスマッチング	キャラクター	リサーチ
ユーザビリティ	ダイエット	医療

ダイエット 事業開発



良い習慣を身につけるためのSNSアプリ

マネー M&A



不動産投資に関する資料請求サービス

地域情報 M&A



日本全国のおすすめグルメ情報を発信

ダイエット 事業開発



筋肉を鍛えるためのあらゆる情報を掲載

マネー 事業開発



保険に関するお役立ち情報を提供

専門領域に特化したメディアに360度のビジネスモデルを構築 広告に依存しない、ビジネスモデルを継続的に拡充

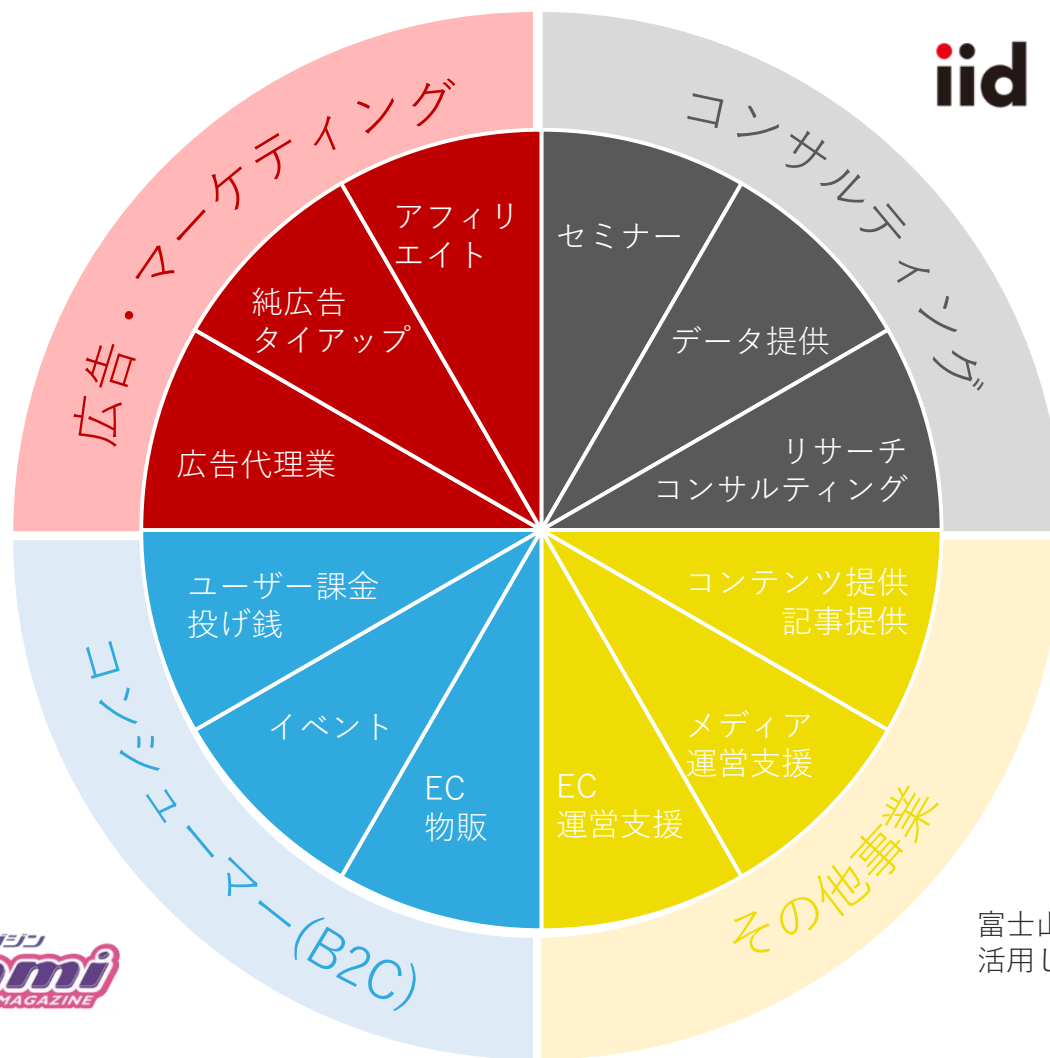
超アニメメディア

学研プラスよりアニメ専門誌「アニメディア」などのアニメ関連事業を取得

アニメディア

青春アニメディア

Megami MAGAZINE



iid 5G Mobility

iid イベント事業

MaaS関連セミナーを積極開催

副業 特区

企業の副業への取り組みを支援

Fujisan.co.jp
雑誌のオンライン書店

IDEA

富士山マガジンサービスとの雑誌ブランドを活用したEC支援の合併会社設立

学研プラスから「アニメディア」等のアニメ事業を取得 5G時代のコンテンツ展開を目指し、アニメ業界の発展に寄与します

これまでアニメに特化したウェブメディアとして「アニメ!アニメ!」「アニメ!アニメ!ビズ」を運営してきましたが、今回「アニメディア」及び関連事業を取得することで、今後は両社がこれまでも取り組んできた、番組制作・配信、イベント展開、音声やVTuber、海外展開などの新領域の開拓を積極的に進め、5G時代も睨んだコンテンツを取り揃えることで、日本を代表するコンテンツであるアニメ産業の成長に寄与してまいります。



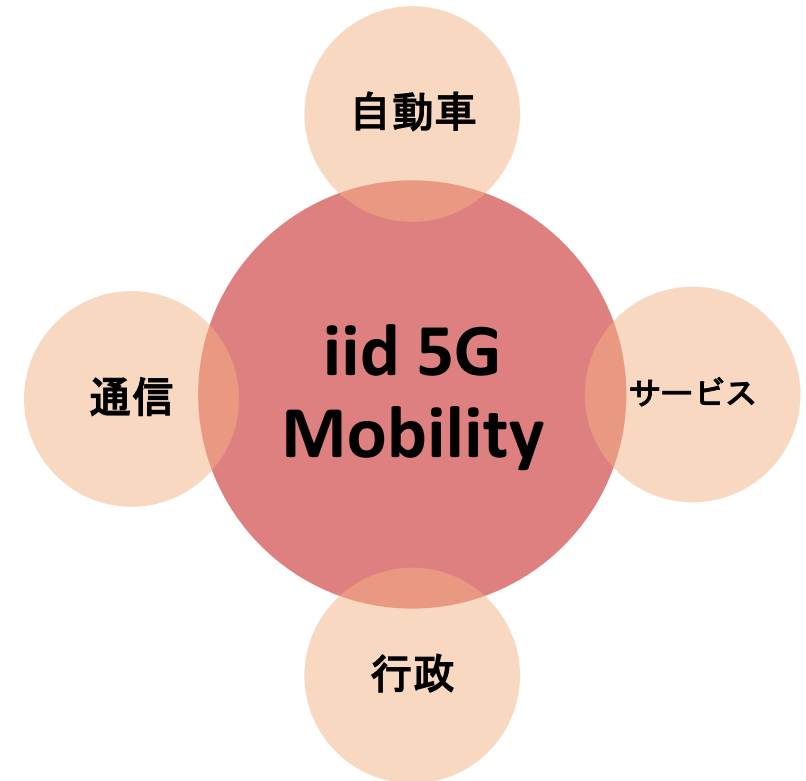
超!アニメディア

ウェブでは毎月200万人、2000万PVを超える閲覧数で日本最大級
月刊誌3誌と別冊・ムック・一般書も加えて多数のアニメユーザーにリーチ

進化するMaaS領域において、セミナーを積極開催 投資企業も成長ステージへ

「iid 5G Mobility」では、MaaS関連のセミナーを積極開催しています。大手、ベンチャー、地方自治体、政府、省庁、海外など、各方面から著名なスピーカーに登壇いただき、MaaS関連ビジネスを展開する企業へ向けた情報発信を行うことで、今後も自動車業界と通信業界をはじめとした関連企業の橋渡し役を担ってまいります。

- 【MaaS2020】陸・海・空～ネットワーキングセミナー～
- CES2020と自動車市場～ASEAN MaaSと街づくりビジネス～
- 【MaaSセミナー】地方自治体・各社のMaaS最前線
- 【レスポンスセミナー】CASE・MaaS時代の車内UI/UXの最前線
- 【レスポンスセミナー】JR3社のMaaS戦略～東日本/西日本/四国～
その他多数開催



資本業務提携先のキャンピングカー株式会社が、2019年12月にシリーズAラウンドの第三者割当増資を実施するなど、投資先も順調な成長を遂げています。



エンファクトリーが企業向けの副業支援サービスを開始

エンファクトリーでは、企業に向けた副業支援サービス「副業特区」の提供を開始しました。「副業特区」は、エンファクトリーが運用する「Teamlancer（チームランサー）※」を活用し、労務リスクを可視化・チェックでき、企業が社員への副業・兼業などの越境活動を通じた自律的な学びの場を提供します。

※パラレルワーカーやフリーランスがチームやプロジェクトを通じて、自律的に学び、越境活動が行える機会提供プラットフォーム



人事は業務内容や労働時間など、社員の副業活動がチェックできます。

副業特区の活用ケース



社員はTeamlancer（チームランサー）を通じて興味ある社内外のプロジェクトに参加できます。また、外部リソースを通じてアイデアや発想を外部から獲得できます。

ECプラットフォームと運営力を活かした出版社向けEC運営支援

株式会社富士山マガジンサービスと、出版社向けのECサイト運営支援事業および雑誌の世界観に基づくEC店舗の運営を共同で行う合弁会社「株式会社アイデア」を設立し、営業を開始しました。



アイデア取締役COO 星邦博氏

IDEA



アイデア代表取締役CEO 松延秀夫氏





株式会社アイデアは、日本最大級のオンライン雑誌書店「Fujisan.co.jp」を運営する富士山マガジンサービスが保有する、趣味趣向性を高度に反映した約300万人の雑誌定期購読者データベースを活用した通販事業に加えて、イードが保有する、ECサイト運営クラウドサービス「marbleASP ECサービス」と、店舗運営に必要な不可欠な商品企画・商品調達のためのマーチャンダイジング（MD）機能を併せて提供し、出版社のECサイト運営を支援します。



- 1 FY20_今期の取り組み P.2
- 2 FY20_上期業績の概要 P.10
- 3 セグメントの概要 P.22
- 4 基本情報 P.26

売上高は順調に推移。営業利益は消費税増税後の一時的な景況の悪化により、計画値を下回った

(百万円)

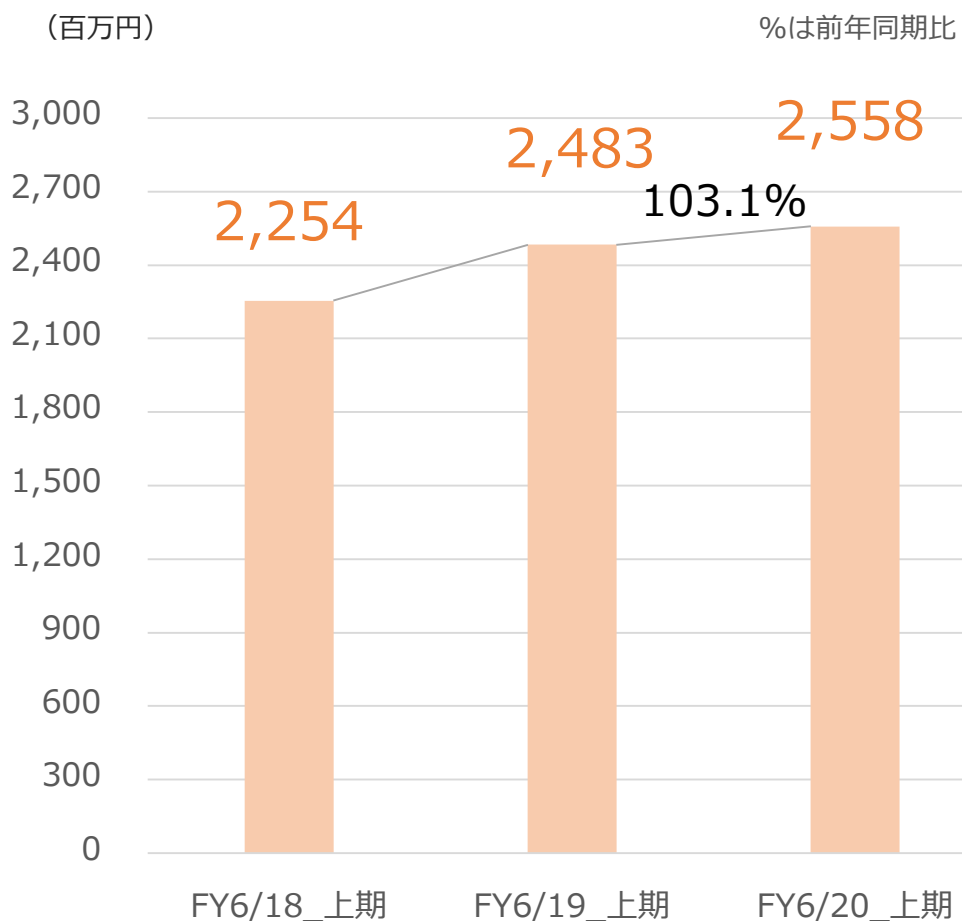
	FY6/19_上期	FY6/20_上期	前年同期比
売上高	2,483	2,558	 103.1%
売上原価	1,325	1,415	106.9%
売上総利益	1,157	1,142	98.7%
販売費及び一般管理費	967	965	99.8%
営業利益	190	177	93.0%
営業利益率	7.6%	6.9%	-0.7pt
経常利益	193	178	92.0%
当期純利益	119	139	 116.7%

●第1四半期において、子会社株式の一部売却により特別利益27百万円を計上しております。

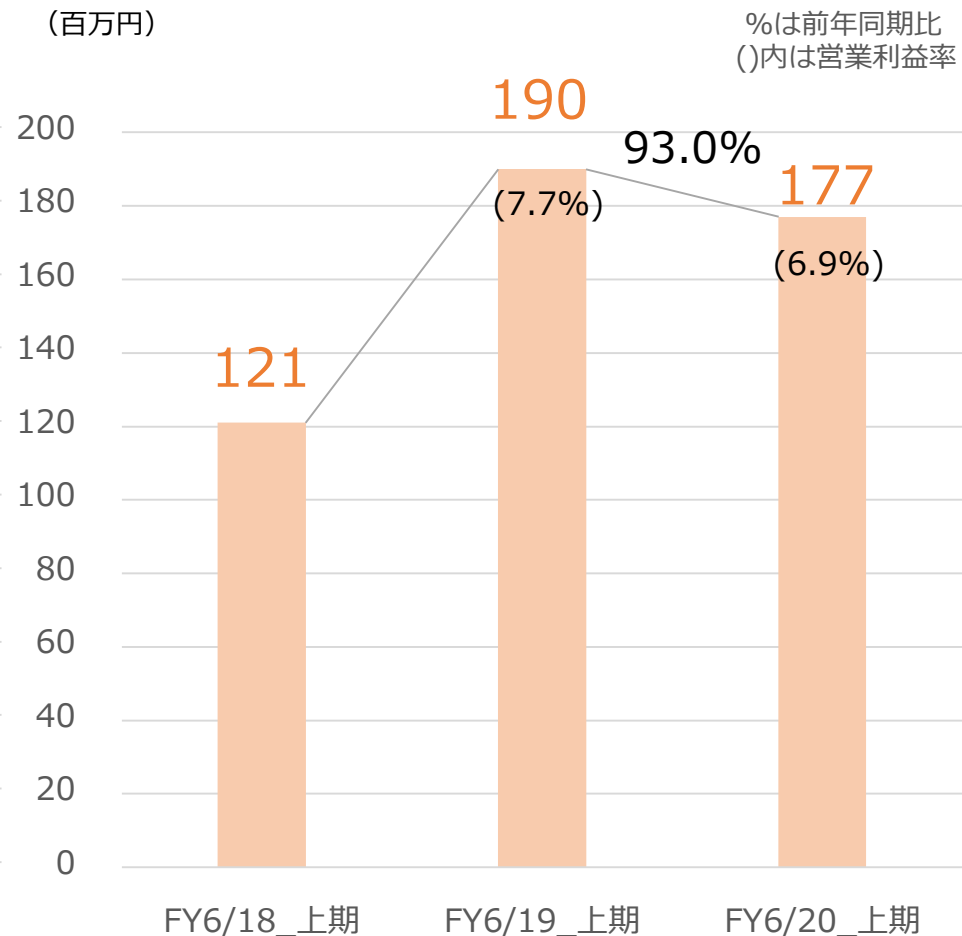
※当期純利益とは親会社株主に帰属する当期純利益のことです。

売上高、営業利益ともにおおむね前年並み

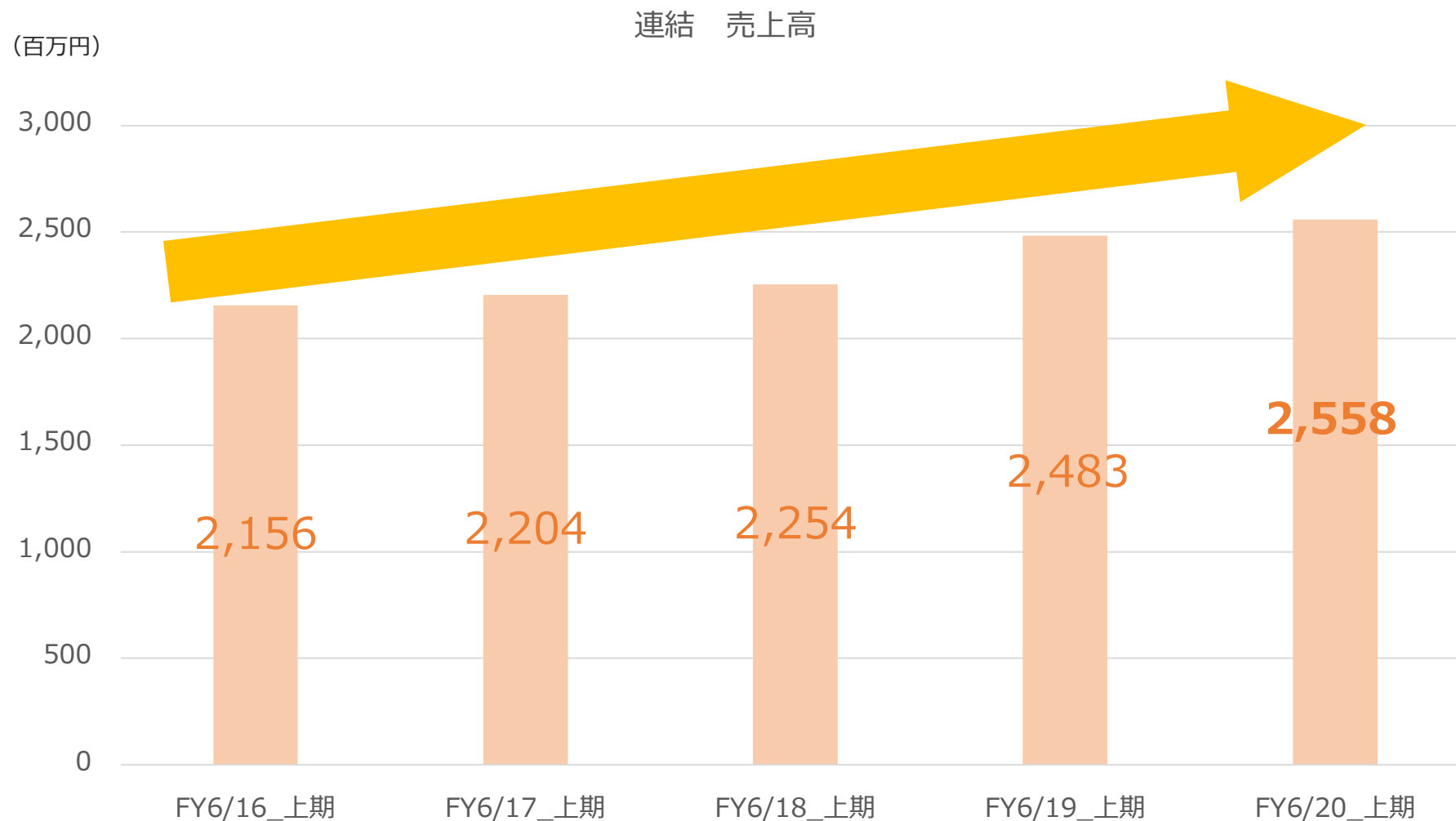
連結 売上高



連結 営業利益

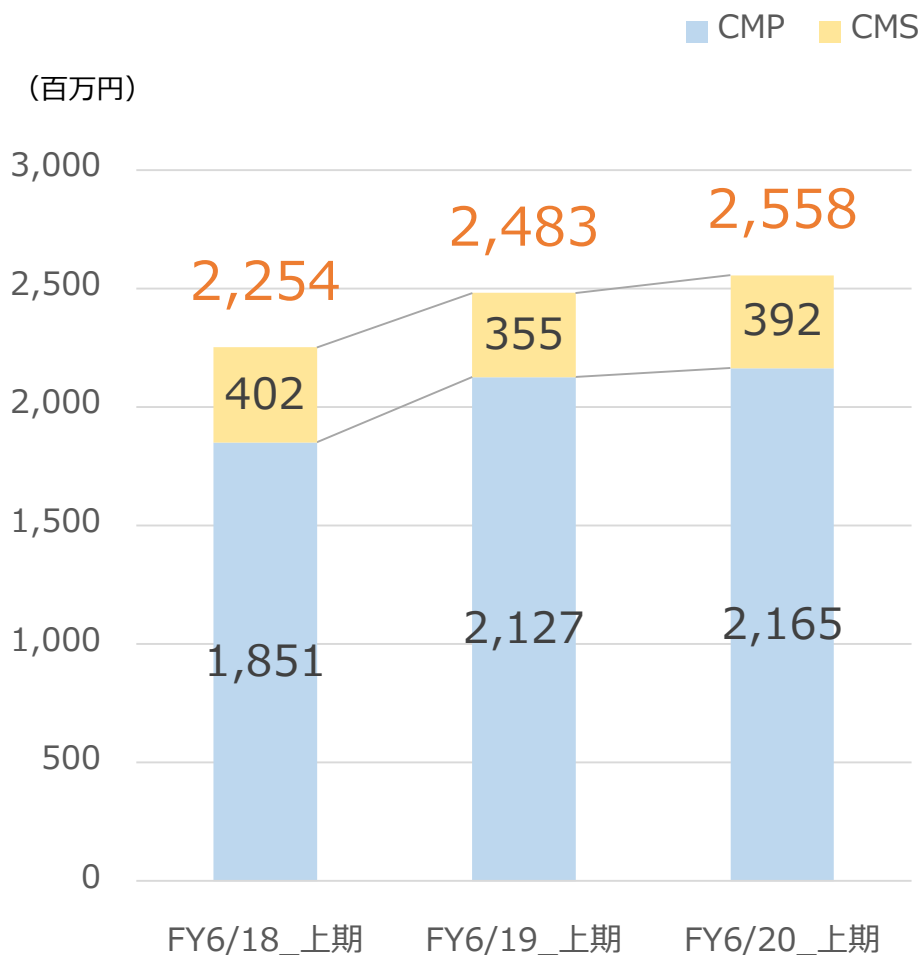


連結売上高は、前年同期比較で過去最高を更新

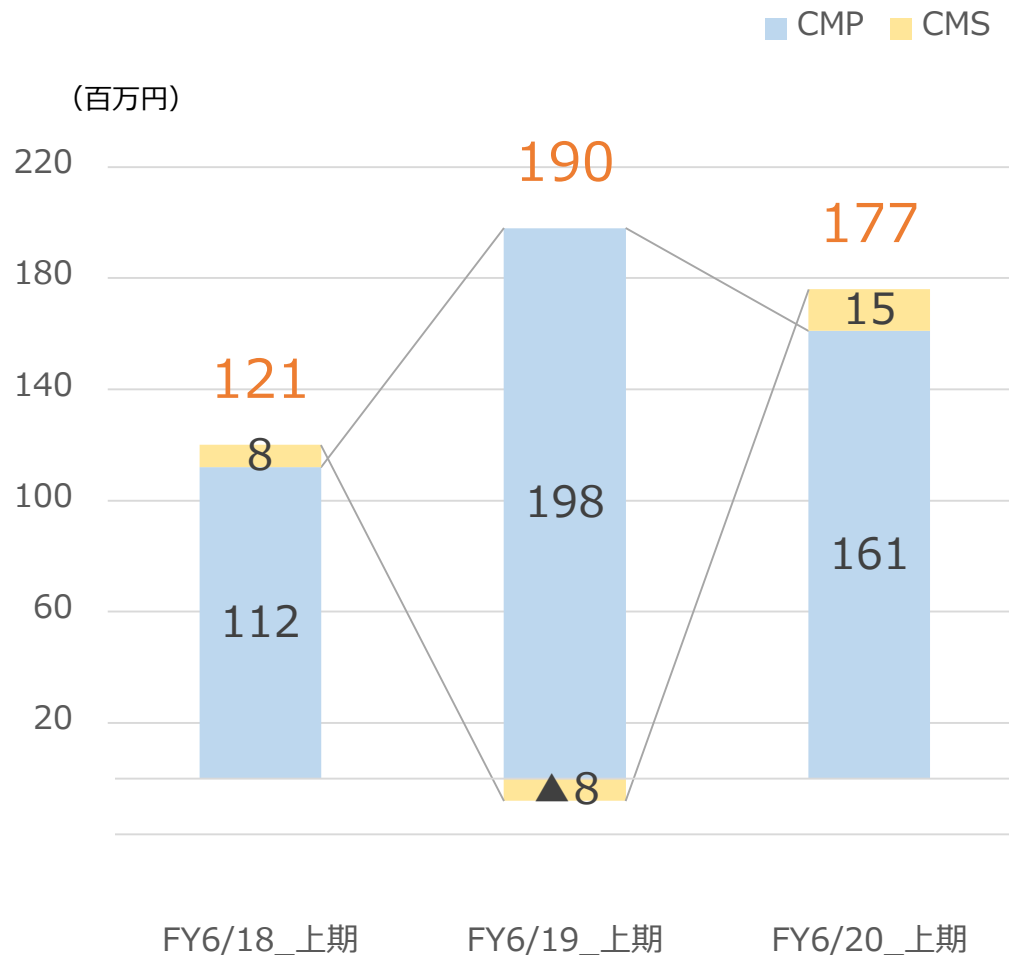


売上高、営業利益ともに従来どおりCMPが連結全体を牽引

連結 売上高

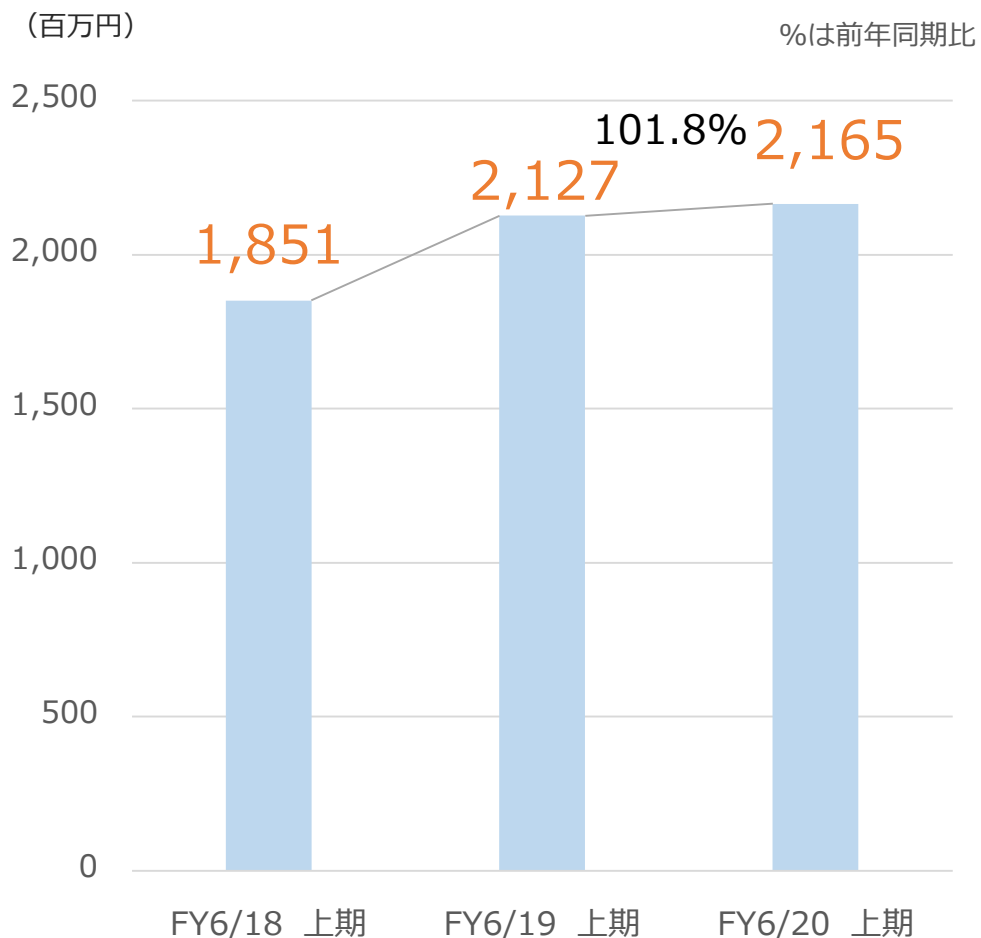


連結 営業利益

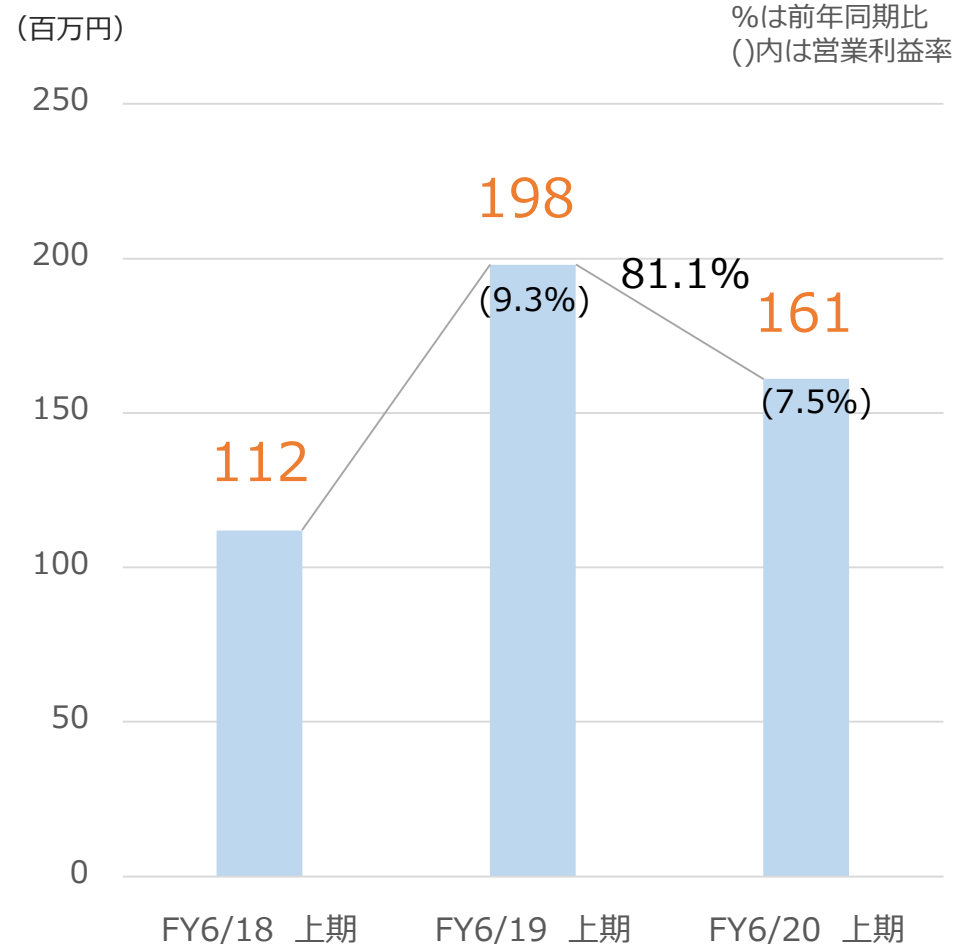


消費税増税後、一時的に粗利率が低下したため、営業利益率は減少したが、売上高は堅調

CMP 売上高

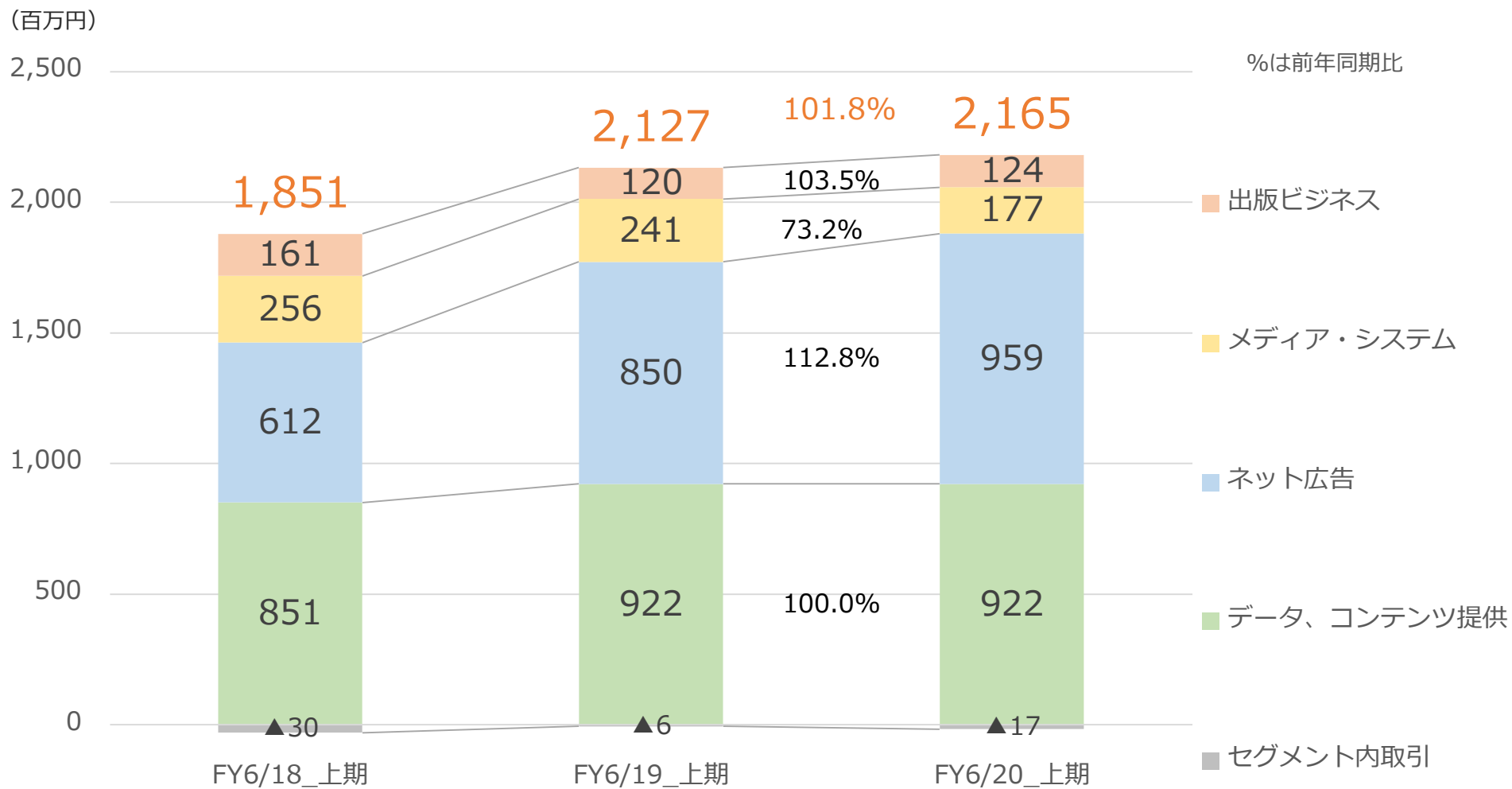


CMP 営業利益

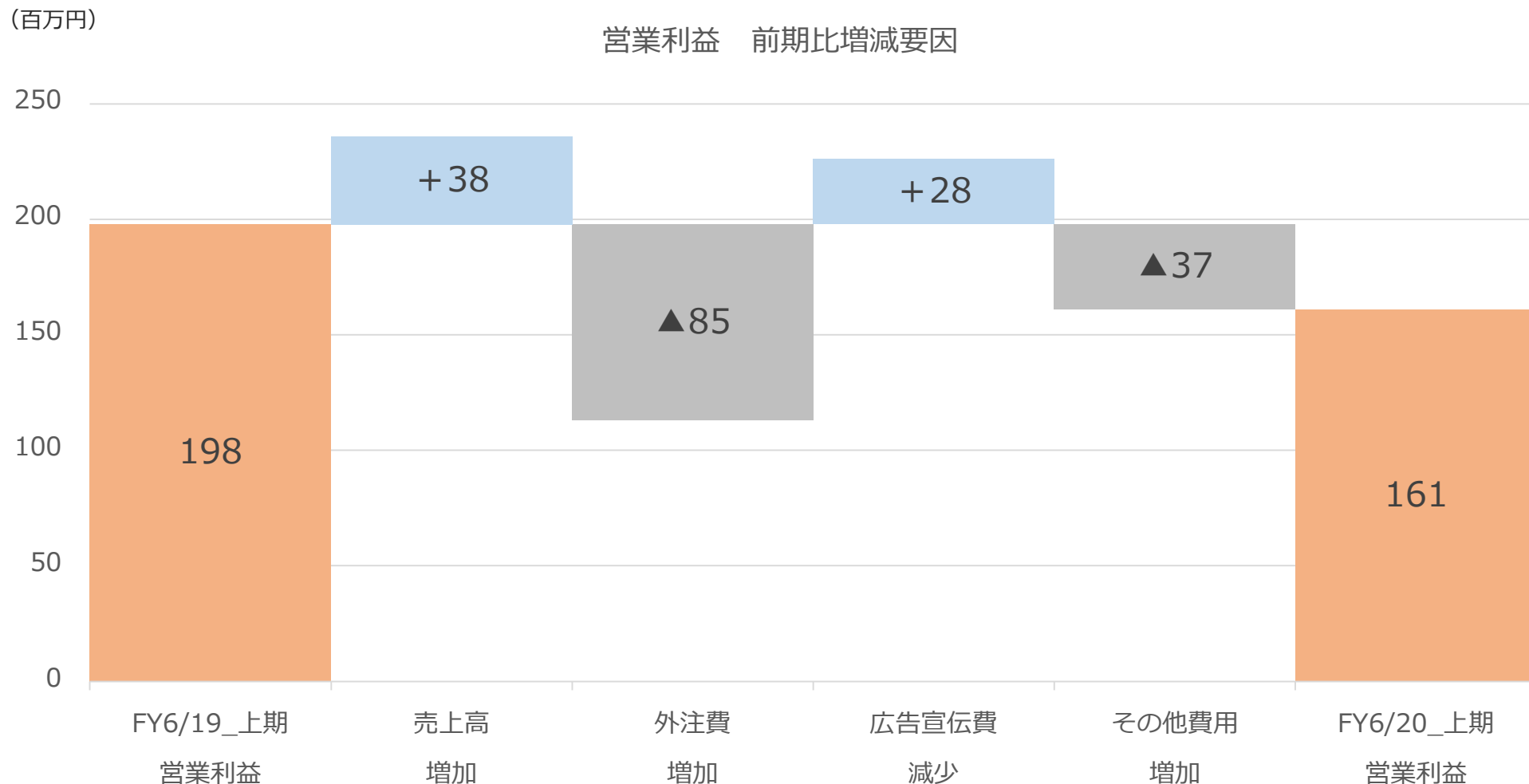


ネット広告は、引き続き堅調に推移

CMP事業 RD別売上高推移

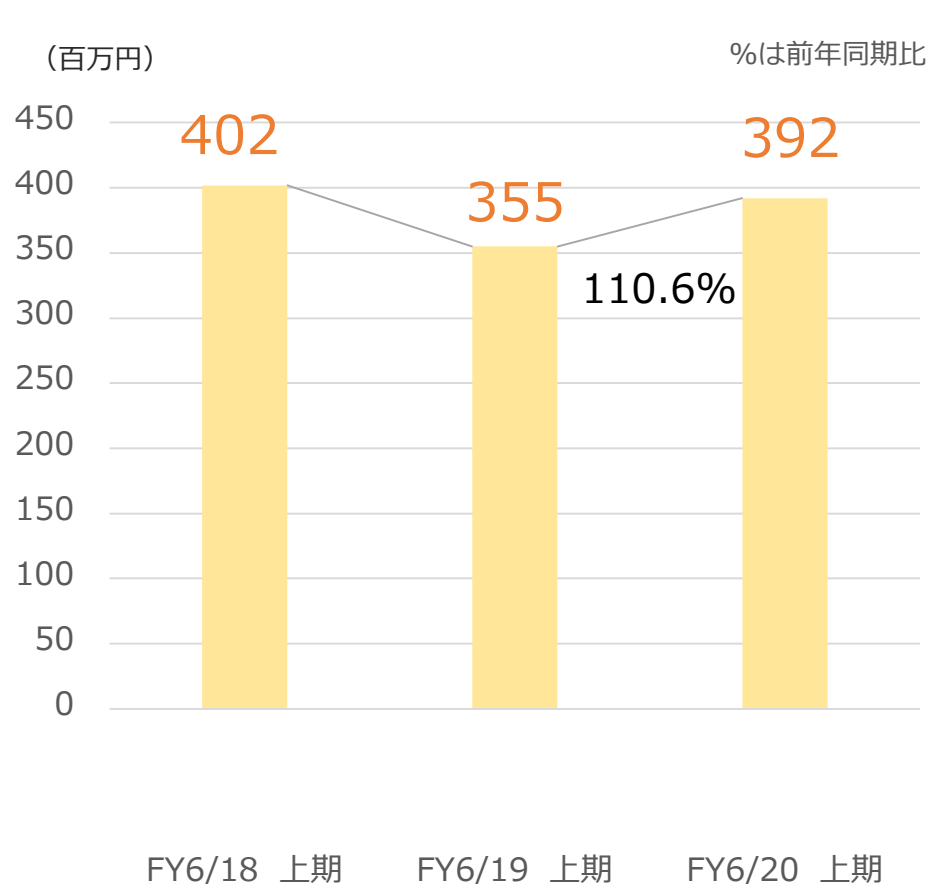


主にネット広告の売上増に伴い外注費が増加

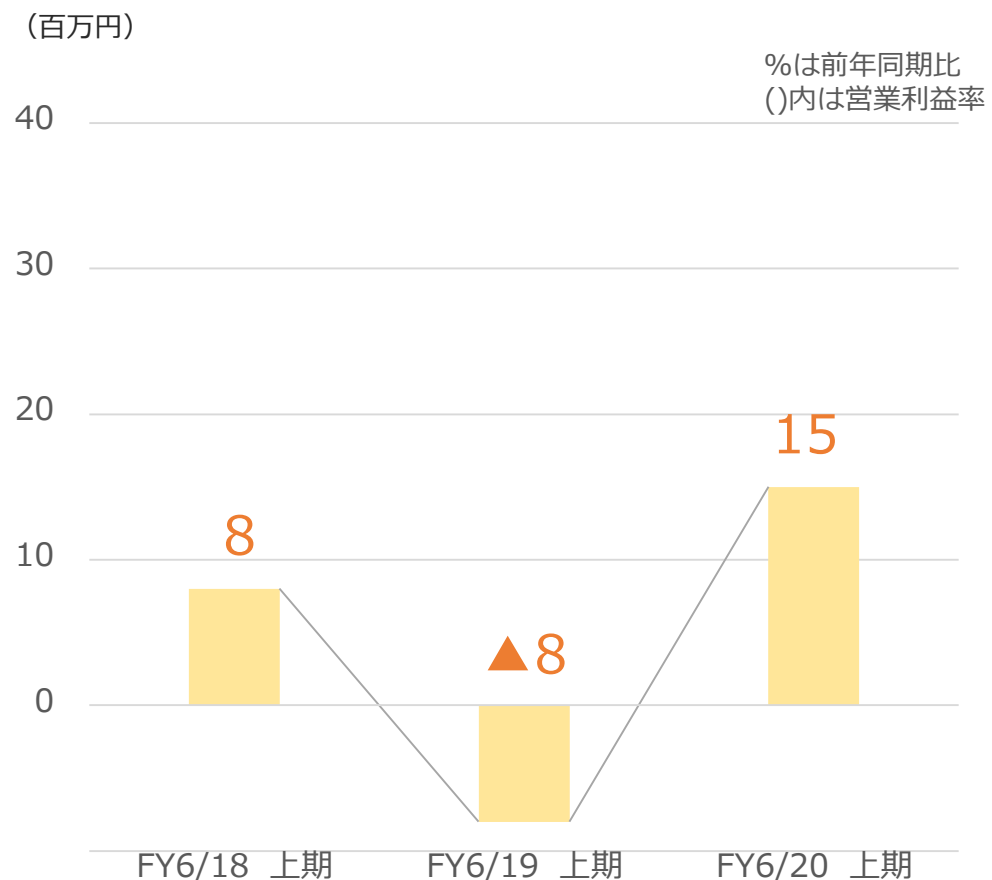


大型案件の受注により売上高、営業利益ともに回復基調

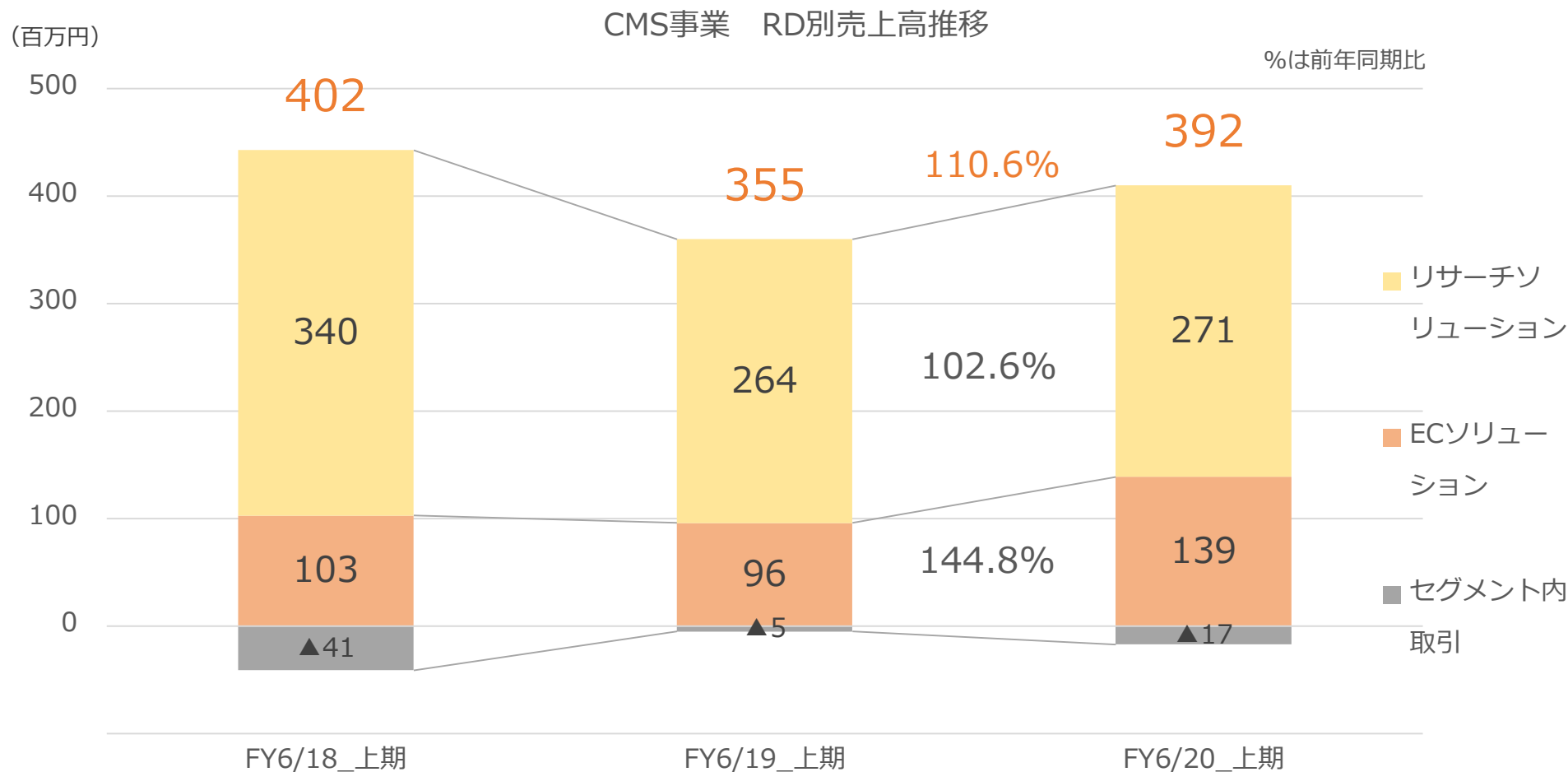
CMS 売上高



CMS 営業利益



それぞれ前年同期から堅調な増加。特にECソリューションは、大型案件受注により前年同期から44.8%増加。



当期純利益※の堅調な積み上げによる利益剰余金の増加と、ティーガイア、ポプラ社に対する自己株式の処分(1Q)により純資産が増加 (百万円)

	FY6/19 期末	FY6/20 上期期末	増減額
流動資産	2,429	2,928	+499
現金及び預金	1,526	1,956	+430
固定資産	816	962	+146
のれん	140	271	+131
投資有価証券	319	345	+26
資産合計	3,245	3,890	+645
流動負債	752	716	▲36
固定負債	133	173	+40
負債合計	886	890	+4
株主資本	2,302	2,930	+628
利益剰余金	1,071	1,212	+141
自己株式	▲492	▲40	+452
その他の包括利益累計額	1	1	+0
非支配株主持分	55	68	+13
純資産	2,359	3,000	+641
負債・純資産	3,245	3,890	+645

※当期純利益とは親会社株主に帰属する当期純利益のことです。

通期の業績予想に対し、売上高も各段階利益も半分程度の進捗

(百万円)

	実績	FY6/20 通期		FY6/20 上期	
		進捗	業績予想	進捗	業績予想
	上期				
売上高	2,558	48.3%	5,300	101.3%	2,525
営業利益	177	50.5%	350	85.2%	207
経常利益	178	50.9%	350	85.9%	207
当期純利益	139	60.5%	230	102.0%	136

●第1四半期において、子会社株式の一部売却により特別利益27百万円を計上しております。

※当期純利益とは親会社株主に帰属する当期純利益のことです。

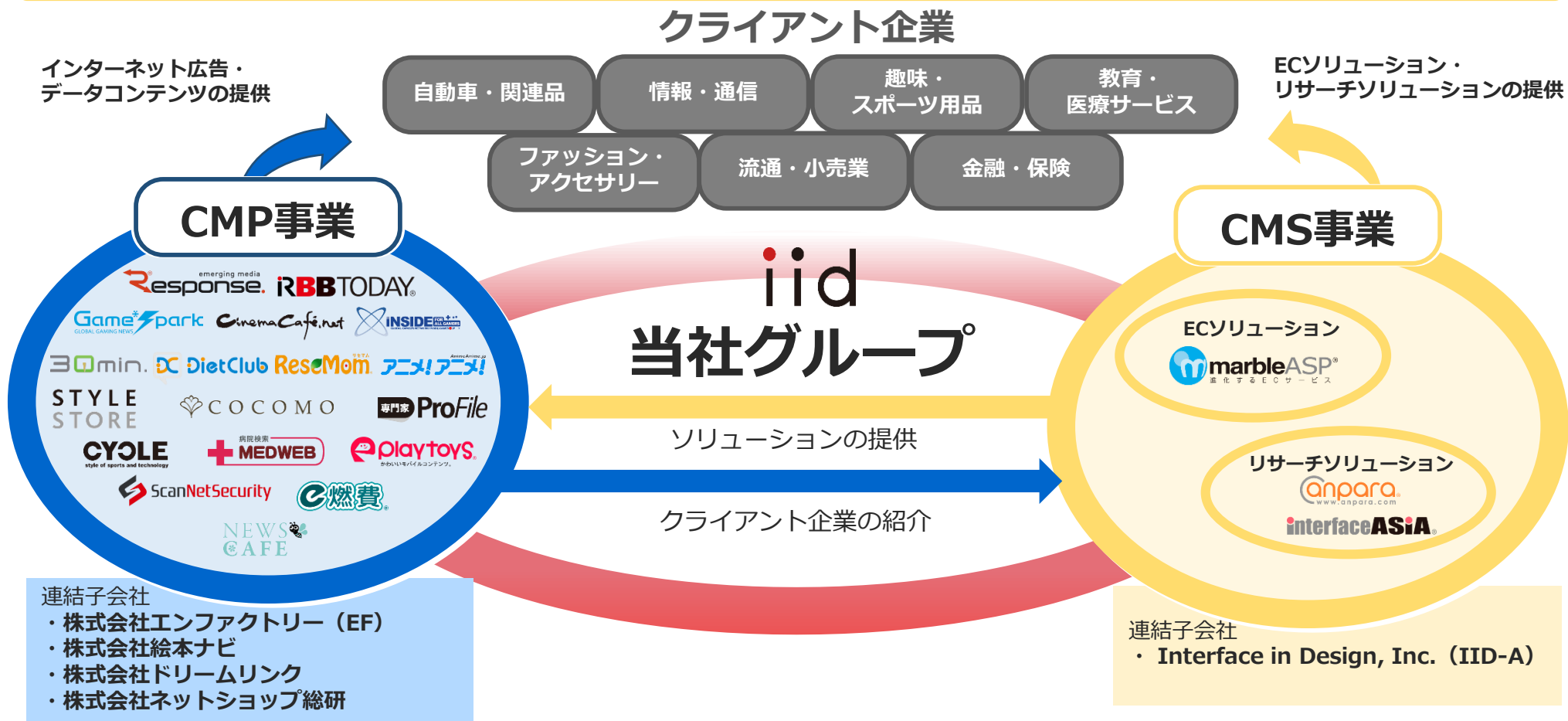


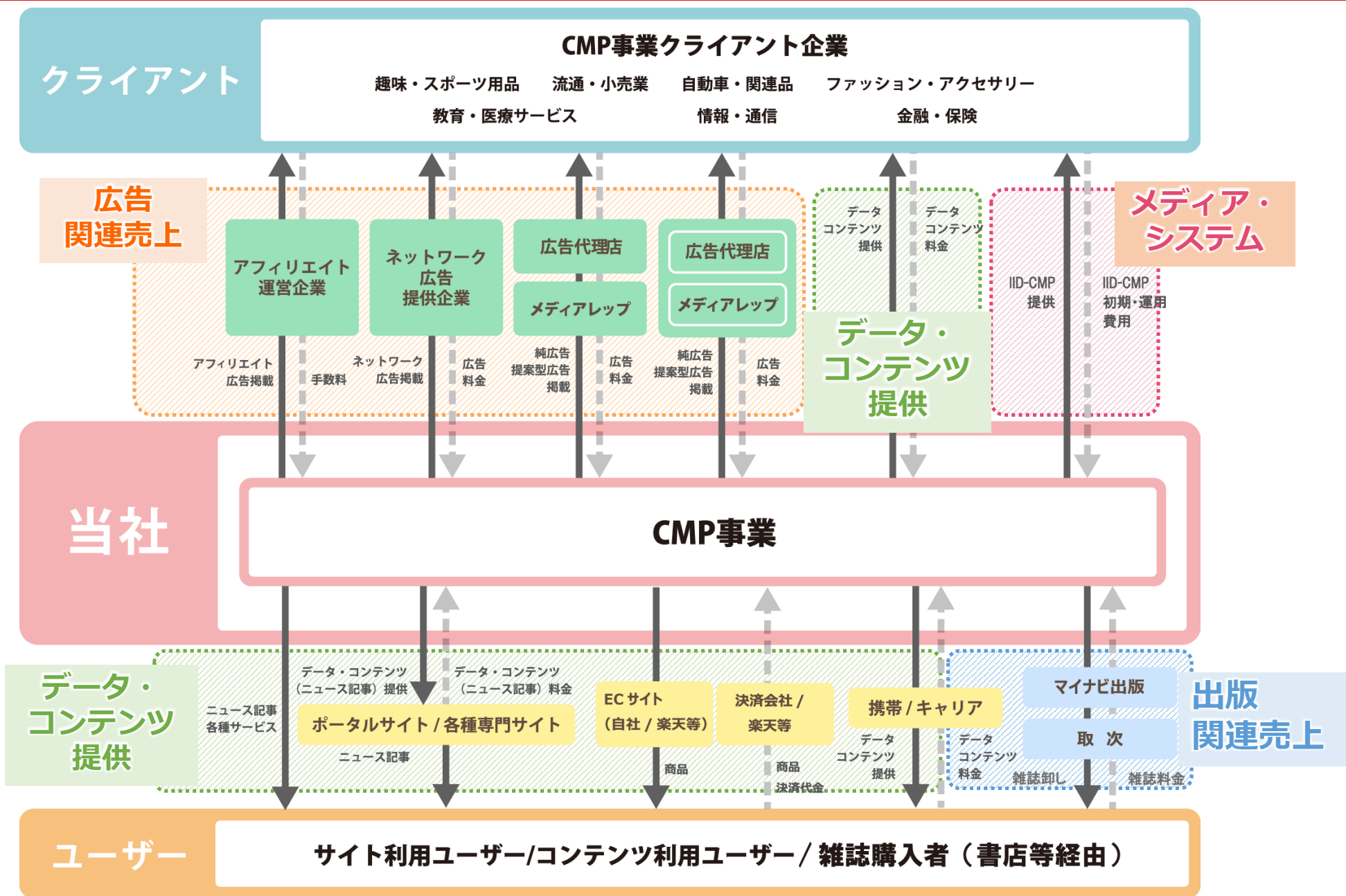
- 1 FY20_今期の取り組み P.2
- 2 FY20_上期業績の概要 P.10
- 3** セグメントの概要 P.22
- 4 基本情報 P.26

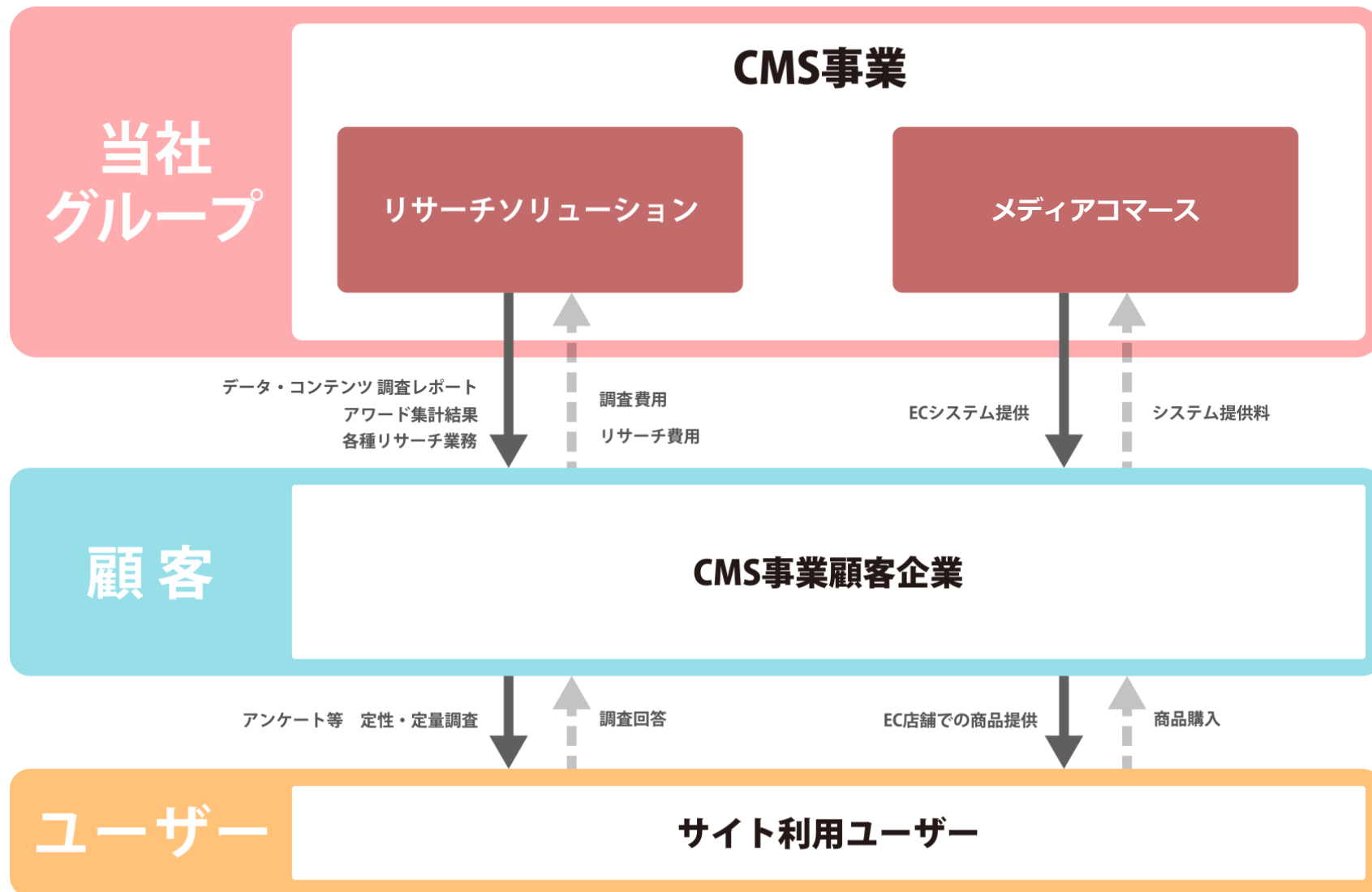
・ 2つのセグメントにて事業を展開

コンテンツマーケティングプラットフォーム事業（CMP事業）：Webメディア、Webサービス運営

コンテンツマーケティングソリューション事業（CMS事業）：ソリューションを提供









- 1 FY20_今期の取り組み P.2
- 2 FY20_上期業績の概要 P.10
- 3 セグメントの概要 P.22
- 4 基本情報 P.26**

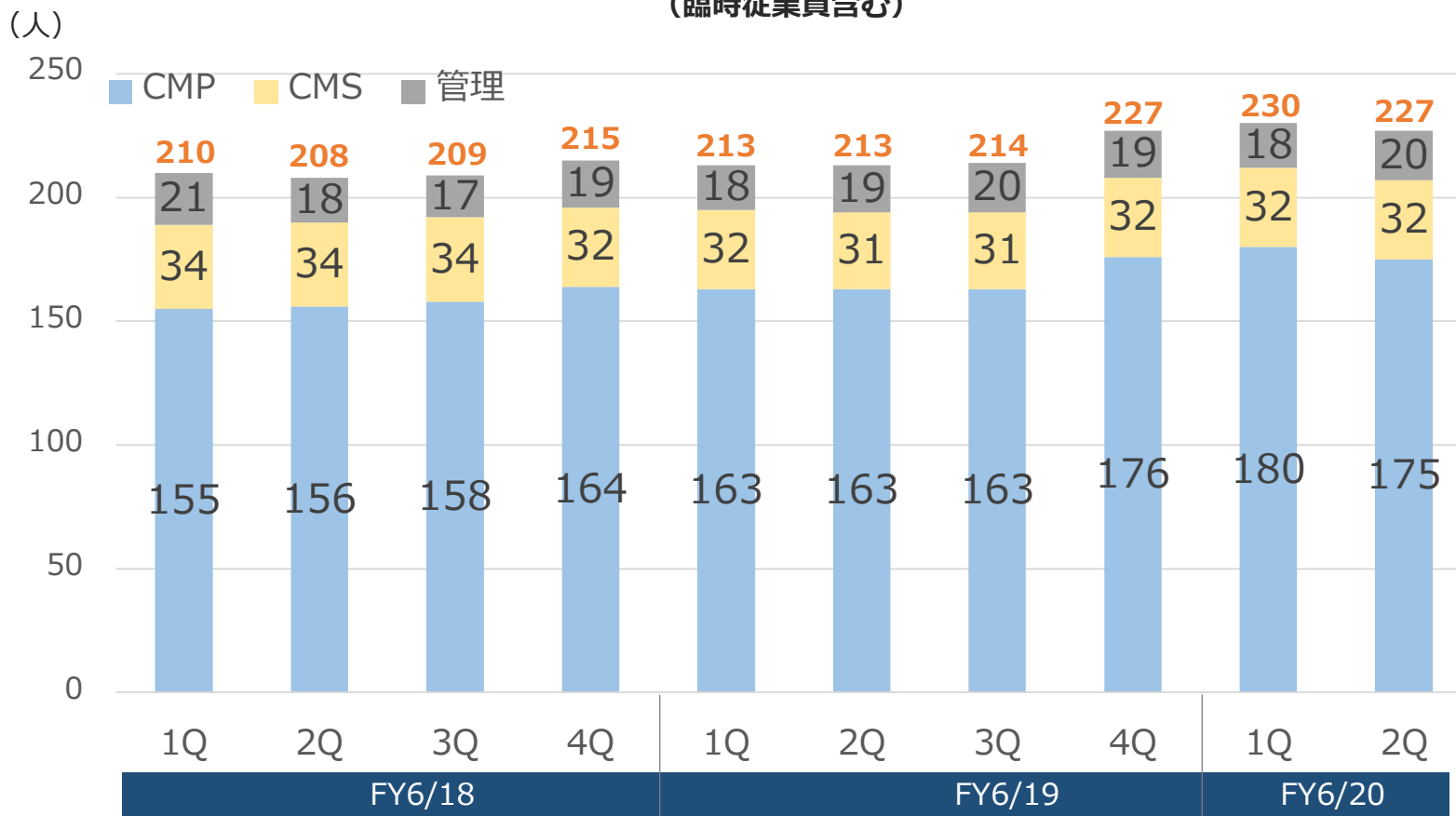
- 商号 株式会社イード (IID,Inc.) ※「IID」は“Interface In Design”の略です。
- 設立年月日 2000年4月28日
- 役員
 - 代表取締役 宮川 洋 (みやかわひろし)
 - 取締役 須田 亨 (すだとおる)
 - 社外取締役 大和田 廣樹 (株式会社IOTスクエア 代表取締役会長)
 - 社外取締役 吉崎 浩一郎 (株式会社グロース・イニシアティブ 代表取締役)

 - 常勤監査役 山中 純雄
 - 社外監査役 安達 美雄
 - 社外監査役 藤山 剛 (株式会社ラウンドアバウト・キャピタル 代表取締役)
- 子会社
 - 株式会社エンファクトリー (出資比率：83.8%)
 - Interface in Design, Inc. (同：100%)〔所在地：米国ロサンゼルス〕
 - 株式会社絵本ナビ (同：58.9%)
 - 株式会社ドリームリンク (同：90%)
 - 株式会社ネットショップ総研 (同：ドリームリンク：100%)

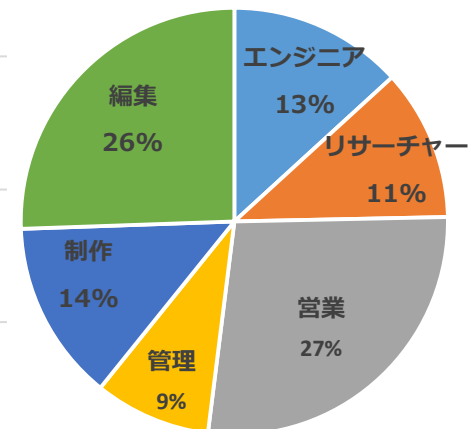
※上記は2019年12月末現在の記載です。
2020年1月1日付で、株式会社ドリームリンクが株式会社ネットショップ総研を吸収合併し、合併後の社名を株式会社ネットショップ総研といたしました。
- 従業員数 連結：227名 (アルバイト含む)

・エンジニア、編集、制作で過半数以上を占める構成

-セグメント別従業員数推移-
(臨時従業員含む)



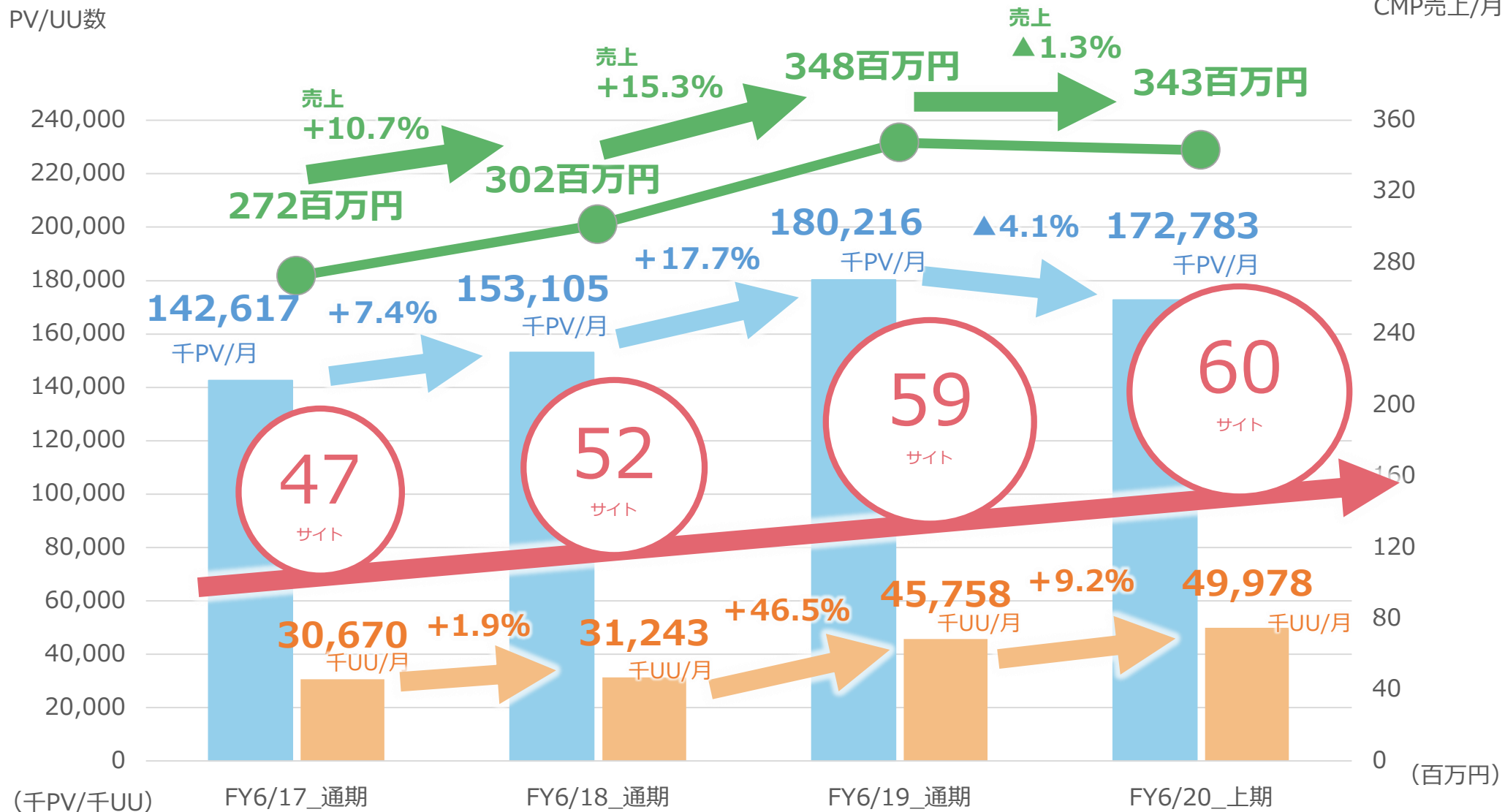
-職種別従業員構成-
(臨時従業員含む)



エンジニア	30
リサーチャー	26
営業	62
管理	20
制作	31
編集	58
(人)	

PV/UU・サイト数・売上 推移 ※FY6/20 上期末現在

■ PV ■ UU ※PV数、UU数は対象期間月平均値
 ■ CMP事業（出版事業は含まない）の月平均売上



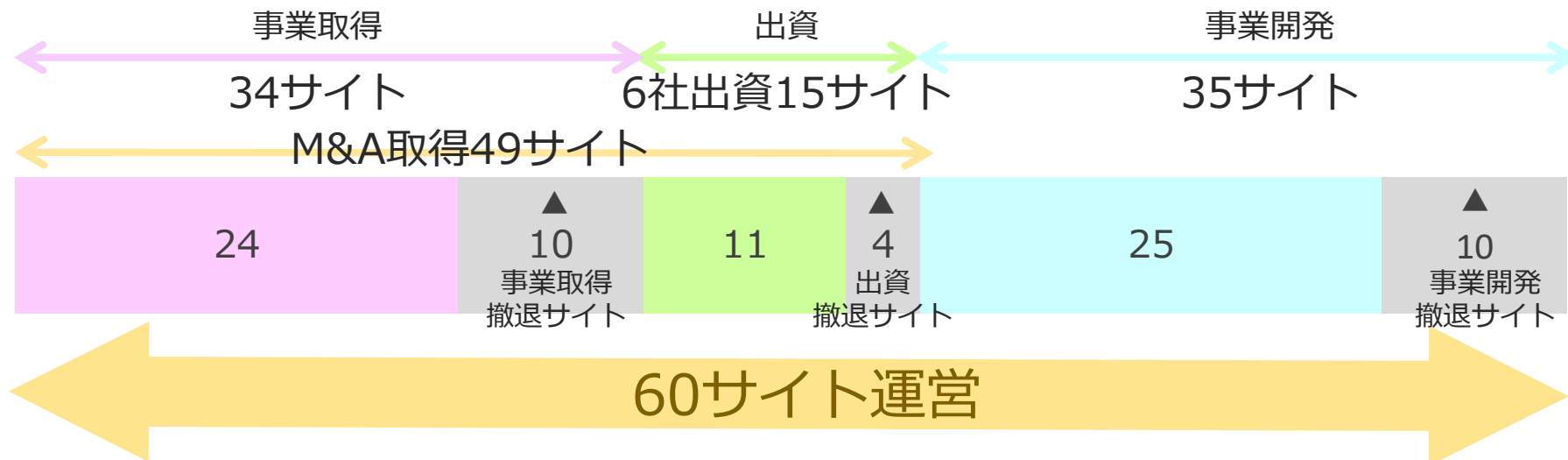
主要運営メディア



メディアジャンル

- IT
- ビジネス
- セキュリティ
- リサーチ
- ユーザビリティ
- 自動車
- 燃費・環境
- エンタメ
- ゲーム
- 映画
- アニメ
- キャラクター
- スポーツ
- 教育
- 医療
- ダイエット
- マネー
- 地域情報
- EC・通販
- ビジネスマッチング

・ M&Aで49サイト取得。撤退サイトは14サイト。継続率 71.4%



● M&Aサイト実績

49サイトの取得総額は15億754万円。1サイト平均3,080万円で取得

事業取得総額 **7億8,919万円**

※撤退サイト含む

出資総額 **7億1,835万円**

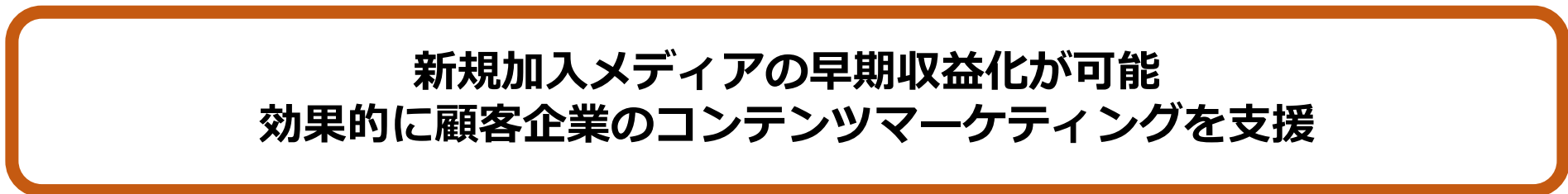
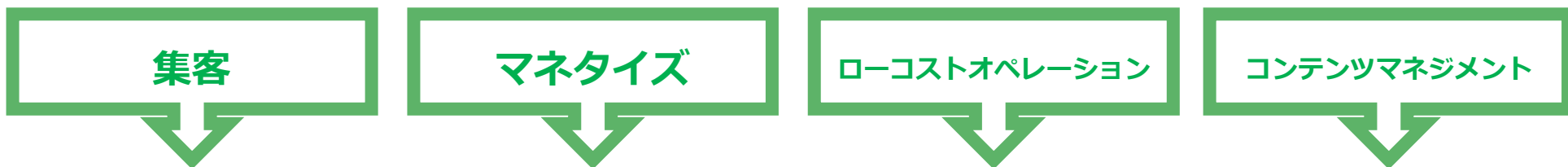
※撤退サイト含む ※CMS事業及び出版事業は含んでおりません

● 戦略投資先（抜粋）

新規事業領域での協業を目的に戦略的な出資を実施

- ・ (株) ピースオブケイク : クリエイター向けC2Cプラットフォーム「note」を運営
- ・ キャンピングカー (株) : シェアリングエコノミー、MaaS領域
- ・ ロボットスタート (株) : 音声広告プラットフォーム領域

・ M&Aなどで新たに加わったメディアを「iid-CMP」にて運用



・「iid-CMP」の4つの機能で、早期収益化を実現

① 集客

- ・ SEO施策
- ・ SNS対応
- ・ Webページ高速表示
- ・ スマートフォン含めた最適なユーザビリティ、ユーザーエクスペリエンス

 **売上UP**

② マネタイズ

- ・ ネットワーク広告の最適化
- ・ 広告商品開発
- ・ 営業リソースの投入
- ・ イードメディアとのクロスセールス

 **売上UP**

③ ローコストオペレーション

- ・ システムの共用、CPUリソース分散機能
- ・ ポータルサイトへのニュース記事提供フォーマット共有化
- ・ 記事交換機能

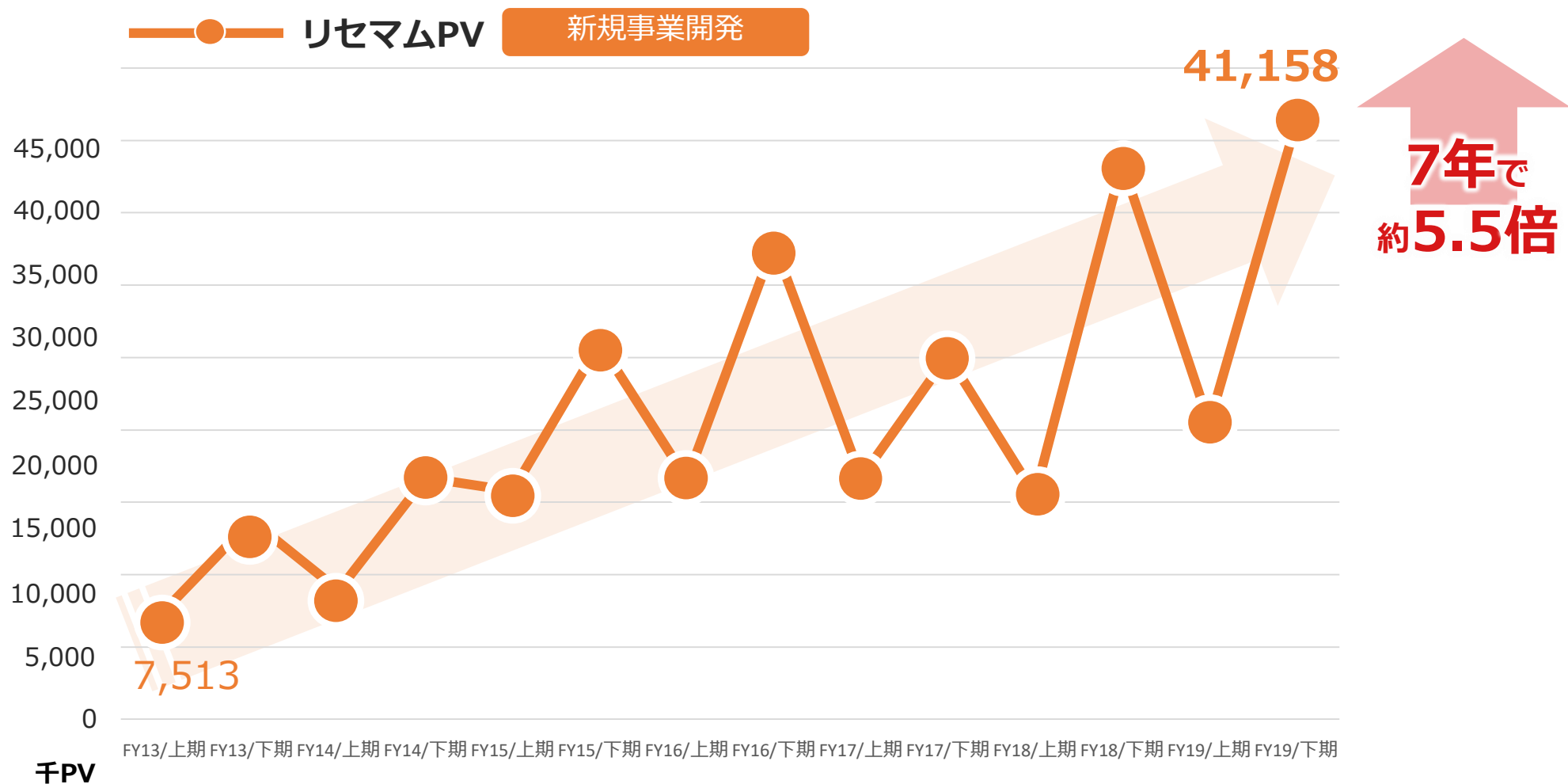
 **コスト最適化**

④ コンテンツマネジメント

- ・ ニュース記事、ニュース写真投稿
- ・ 文章校正、類似度チェック、盗用コンテンツの公開防止

 **編集効率化**

・「iid-CMP」上でのサイト運用によるSEO施策や記事交換機能等によりサイト規模が拡大



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報や判断に基づくものであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご了承ください。

本資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、その内容の正確性及び確実性を保証するものではないことをあらかじめご了承ください。

iid

We are the User Experience Company.

株式会社 イード

www.iid.co.jp